

齋藤茂樹の 北関東巡り



令和4年(2022)12月21日

2

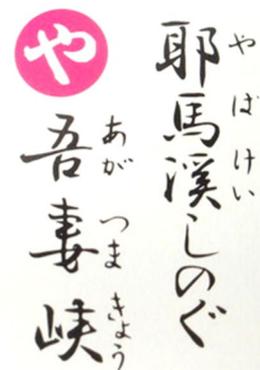
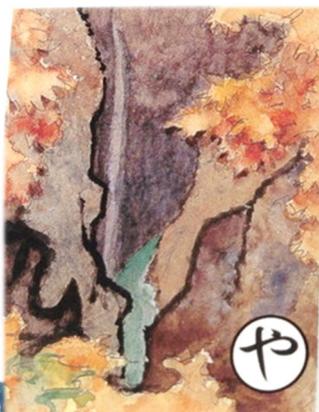
今はもう辺りは冬景色ですが、紅葉の時期に群馬県の名所を巡りました。

私の生まれ育った群馬県では小学生の時「^{じょうもう}上毛かるた」というカルタ遊びで名所や歴史上の人物、県内の名産物を徹底的に学びました。群馬県を巡る際、上毛かるたを思い出しながら観てまわりました。今回紹介する場所に関するカルタの札も紹介します。

あがつまきょう やんば 吾妻峡とハツ場ダム (2022年11月)

国指定名勝吾妻峡の眺めの素晴らしさは聞いていましたが、駐車場が充分あるか否か不安でしたが、今は立派な道の駅があり、その心配は解決しじっくり景色を楽しむ事ができました。

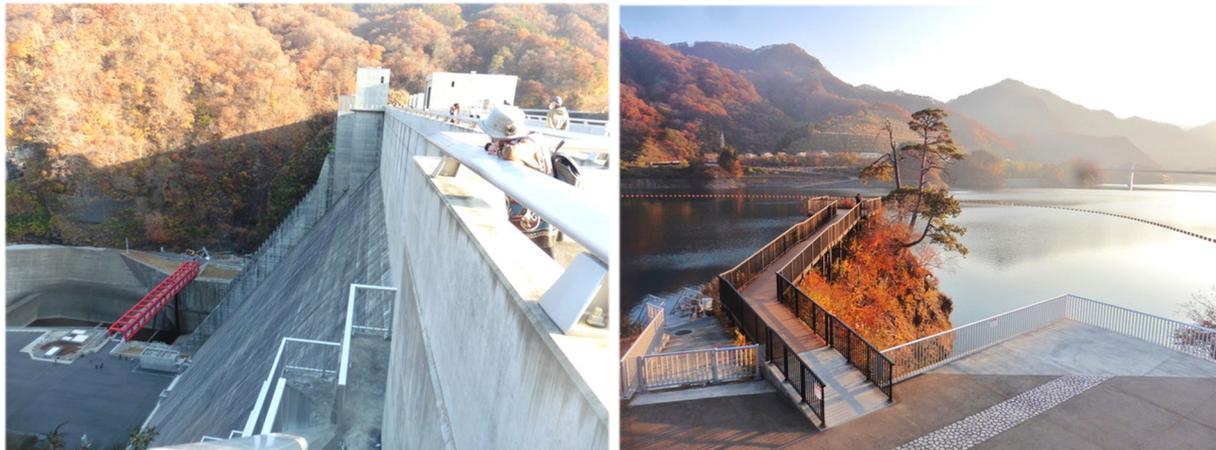
あがつま
吾妻渓谷は、吾妻川の約2.5キロメートルにわたる渓谷です。大昔に火山が噴きだ



した溶岩を、川水が深く浸食してできたものといわれています。

両岸に生い茂るカエデやクヌギ、アカマツなどが季節ごとの彩りを添え、とくにミツバツツジの咲く春先、新緑の初夏、紅葉の美しい秋が、渓谷の最高のシーズンです。

ハツ場ダムは、利根川の主要な支流の一つである吾妻川中流部に建設されました。2020年より運用を開始した新しいダムです。ダム湖は**ハツ場あがつま湖**と命名され、神奈川県を除く関東1都5県の水がめ・利根川上流ダム群の一つとなっています。総事業費約5,320億円で日本のダム史上最高額となり、計画から68年を要しています。



紅葉の赤城山、妙義山（2022年10月）



すその
裾野は長く
赤城山
あかぎやま



カルデラ湖 大沼

赤城山を訪れた日の天気予報は晴れ、紅葉の見頃とあって赤城大沼の綺麗な景色を楽しみに裾野を車で走るとそこは一面の霧。山頂のカルデラ湖**大沼**も**赤城神社**も全部霧で真っ白。山道の運転は怖く、外は寒く、でも一瞬霧が晴れた時に現れる景色は目を見張るほど美しく、湖面に釣り船や足踏みの観光ボートを見て驚き、強く記憶に残る体験をしました。

赤城山は群馬のほぼ中央に位置し、カルデラ湖のある関東地方で有数の複成火山です。**榛名山**、**妙義山**とともに、上毛三山の一つに数えられています。

また、日本百名山、日本百景の一つにも選ばれ、中央のカルデラの周囲を、円頂を持つ1,200mから1,800mの峰々を取り囲み、その外側は標高にして約800mまでは広く緩やかな裾

野の高原台地をなして、富士山に続く日本で二番目の長さといわれています。

妙義山は、群馬県甘楽郡下仁田町・富岡市・安中市の境界に位置する日本三大奇景の一つとされる山です。いくつものピークからなっています。

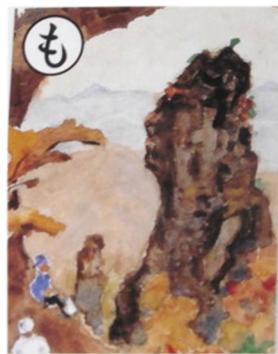
奇岩がいたるところに見られる妙義山の中でも中之嶽の景色は、ロウソク岩・大砲岩・筆頭岩・ユルギ岩・虚無僧岩といったユニークな名前の岩石群は山岳美と讃えられています。



妙義山



う 碓氷峠の
関所跡
あつ



も 紅葉に映える
妙義山
みようぎさん

那須連山 (2022年10月)

那須連山とは、茶臼岳、朝日岳、三本槍岳の三山を指し、栃木県の最北端に位置しています。

主峰の茶臼岳は、標高1,915m、関東地方を代表する活火山で、噴火口「茶臼の釜」からは蒸気と火山ガスを盛んに噴出しています。

茶臼岳よりさらに標高が2m高いのは1,917mの三本槍岳です。



那須連山

廃線を利用した遊歩道 アプトの道 (2022年11月)

アプトの道[※]は、群馬県安中市にある鉄道の廃線跡を利用した遊歩道です。

※信越本線の横川駅を基点として、旧上り本線を経由し、碓氷第三橋梁（通称「めがね橋」）を経て、2012年4月現在は旧熊ノ平信号場（旧線廃止当時は熊ノ平駅）までが通行可能となっている。なお、横川駅から峠の湯までは旧上り本線をアスファルトで舗装しているが、急勾配のレールの重さによるずれにより、所々にアスファルトにひびが入っている。



めがね橋

〔バックナンバー〕

- 齋藤茂樹の北関東巡り 1

【管理者よりひとこと】

全日本合唱連盟の支部分布図を右に示します。関東支部は、茶色に塗った部分で、北から新潟、群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉、山梨、神奈川、静岡の9県で構成しており、行政区域とはかなり異なっています。

「北関東巡り」でいう、北関東とは関東地方北部または中北部を指す名称で、(黄色丸印左から)群馬、栃木、茨城の3県、もしくは(黒い三角)埼玉を加えた4県を指すこともあり、埼玉を含めた場合、北部・秩父地域を北関東とし、南部・東部は含まないこともあります。(埼玉が北関東に含まれない場合は、一般に南関東に含まれるようです)


[Back](#)

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

[Home](#)

「ホームページ」表紙へ戻る